

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2024年10月29日

GEA 国際会議 2024 へ参加 ～脱炭素社会の実現に向けてプレゼンテーションを行いました～

ごうぎんは、10月23日（水）に開催された地球環境行動会議（GEA Global Environmental Action）主催の「GEA 国際会議 2024」に、頭取 山崎 徹が参加しましたのでお知らせします。

本会議では、気候変動対策・生物多様性にかかる諸課題の克服に向けて、脱炭素とSDGsを同時に実現するための様々な施策について、国内外の第一線で活躍する有識者による活発な議論が展開されました。

当行からは、山陰地域における脱炭素社会実現に向けた取り組みについてプレゼンテーションを行い、地域での脱炭素に関する取り組みの実態を踏まえた提言を行いました。

当行は、引き続き、脱炭素を通じた持続可能な地域社会の形成に向けて、積極的に取り組んでまいります。

記

■ 会議の概要

主 催	地球環境行動会議（GEA Global Environmental Action）	
共 催	外務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省	
開催日	2024年10月23日（水）～24日（木）	
会 場	東京プリンスホテル	
次 第 ※1 日目の一部プログラムのみ記載しております	会長挨拶 : 山口 俊一 GEA 会長、衆議院議員 おことば : 天皇陛下 来賓挨拶 : 内閣総理大臣 基調講演 : ジム・スキー 気候変動に関する政府間パネル（IPCC）議長 セッション1 : 脱炭素社会に向けた戦略的取組	
	セッション議長	高村 ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター教授
	プレゼンテーション	山崎 徹 山陰合同銀行 取締役頭取 上定 昭仁 松江市長（島根県） 三宅 香 三井住友信託銀行 ESG ソリューション企画推進部フェロー役員 加藤 敬太 積水化学工業株式会社 代表取締役社長 松永 恒雄 国立研究所地球システム領域（衛星観測センター）センター長



以上



【参照】 とうぎんのプレゼンテーション（資料から一部抜粋）

2.カーボンニュートラル（CN）への取り組み

とうぎん

- 野心的な中長期目標を設定し、当行グループのGHG排出量の削減に挑戦
- 取引先へ金融・非金融のソリューションを提供し、地域の脱炭素も推進

当行のカーボンニュートラル目標		地域企業への脱炭素への貢献	
2030年度	GHG排出量（Scope1,2）ネットゼロ	知る 測る 減らす	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様向けセミナー ● SDGs経営応援サービス
2050年度	GHG排出量（Scope1,2,3）ネットゼロ		<ul style="list-style-type: none"> ● GHG排出量見える化 ● 脱炭素経営計画作成
当行のサステナブルファイナンス目標			<ul style="list-style-type: none"> ● 省エネ設備へのファイナンス ● 自家消費型太陽光発電の導入 ● Jクレジット・非化石証書
2030年度			
	1.5兆円（うち環境分野 5,000億円） ※2021年度～2030年度 累計実行額		
地域のCO2排出削減目標			
2024年度 ～ 2026年度	30万t-CO2以上 ※PPA・ファイナンスを通じた再エネ普及拡大による削減量		

～Strictly Confidential～

Copyright(c)2024THE SAN-IN GODO BANK,LTD.

2

5.とうぎんエナジー(株)の設立

とうぎん

- 2022年7月、日本の金融機関初となる電力事業子会社を設立（金融庁認可事業）

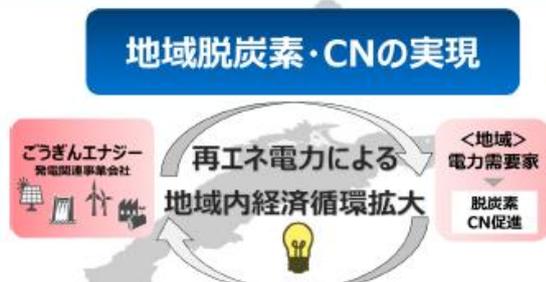
名称	とうぎんエナジー株式会社
資本金	1億円（100%出資）
事業内容	再エネ発電事業等
実績 (2024.9末実績)	PPA成約件数 31件 / 商談中 53件
年間CO2排出削減貢献量	3,968t-CO2（PV容量 約6.9MW）

取組事例 学校の体育館に太陽光発電設備 再生可能エネルギーを教室に供給

- 私立高校のカーボンニュートラルの取り組み
- 理事長が当行の活動に共鳴
- 生徒にとっては生きた教材 SDGsの知識向上に活用



設置場所	米子北高等学校
太陽光パネル出力	162kW
CO2削減見込量	66t-CO2/年（年間使用電力の約2割を削減）



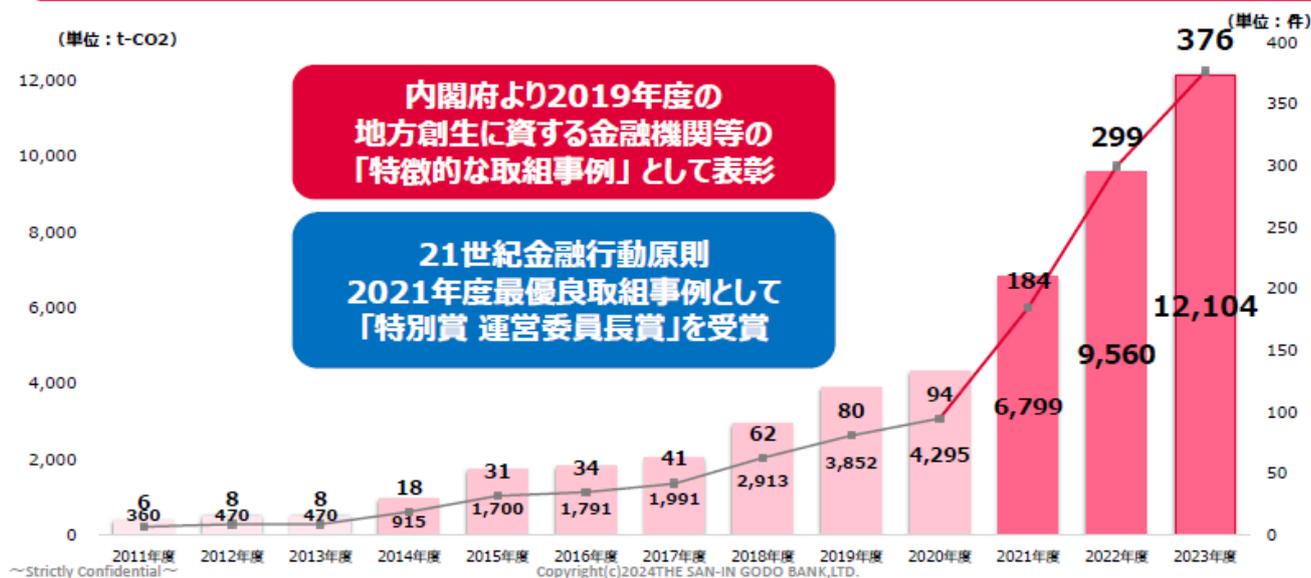
～Strictly Confidential～

Copyright(c)2024THE SAN-IN GODO BANK,LTD.

5

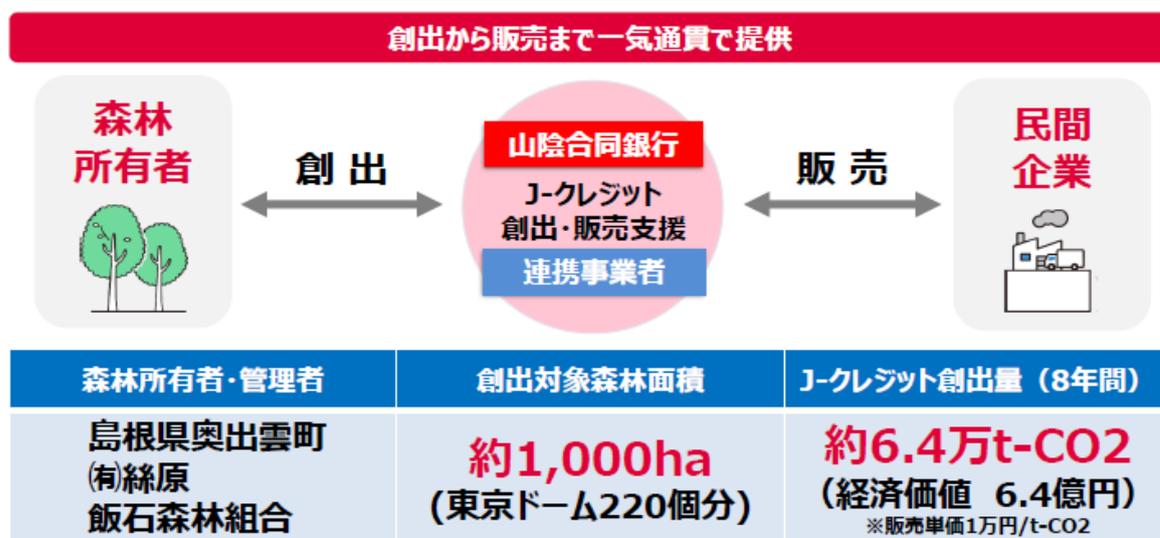
6.J-クレジット販売仲介実績

- 2011年度より日本の金融機関初 J-クレジット販売仲介を開始
- 累計376件、12,104tのCO2削減 日本の金融機関で最大の実績



7.J-クレジット創出支援

- 2023年度より、仲介に止まらず J-クレジット創出支援を開始 創出から販売まで一気通貫の体制構築
- 自治体等の森林所有者と連携協定を締結し、官民一体となった活動を展開



~Strictly Confidential~

Copyright(c)2024THE SAN-IN GODO BANK,LTD.

7

8. 脱炭素先行地域づくり事業への取り組み

山陰で選定されたすべての事業に参画（3つの選定地域では共同提案者）参画件数は全国トップクラス

第1回から第5回までの選定件数

北海道ブロック	7
東北ブロック	11
関東ブロック	15
中部ブロック	11
近畿ブロック	11
中国ブロック	10
四国ブロック	4
九州・沖縄ブロック	13
合計	82



共同提案者	主な取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県米子市 鳥取県境港市 ローカルエナジー 山陰合同銀行 	<ul style="list-style-type: none"> 荒廃農地PPA事業 水道局蓄電池付PPA事業

鳥取県：①米子市・境港市 ②鳥取市
 島根県：③松江市 ④邑南町

共同提案者	主な取り組み	共同提案者	主な取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 島根県松江市 中国電力 JR西日本 山陰合同銀行 他 	<ul style="list-style-type: none"> 観光地の再エネ導入 温泉地での省エネ推進 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県鳥取市 とっとり市民電力 鳥取環境大学 山陰合同銀行 	<ul style="list-style-type: none"> 戸建住宅PPA事業 太陽光・水力・バイオマス発電